

あらゆる点においてエクセレンスを追求した時計

特別なプロセスから誕生した新作クロノメーター フェルディナント・ベルトゥー **FB 1.3** は、今日の時計業界で最も異彩を放つ存在です。2016年、「ジュネーブ時計グランプリ」で「金の針」賞を受賞したクロノメーター **FB 1.1**、その後発表された **FB 1.2** に続く時計です。ケースは、プラチナ製で、独自のフォルムと複雑機構を有しています。文字盤は、マユショール製で、開口部を有し、王道の控えめなカラーを組み合わせています。ムーブメントには、科学的偉業であった18世紀のフェルディナント・ベルトゥーのマリンクロノメーターにインスピレーションを受けた複雑機構を搭載しています。サスペンデッド トゥールビヨン、コンスタントフォース、チェーン、フュジーなど、洗練を極めた超一級のキャリバーです。クロノメトリー フェルディナント・ベルトゥーは、氏へオマージュを捧げ、モデルの複製、新解釈を行うだけではなく、強いこだわりの哲学を有しています。現代の時計業界において、国王と海軍の時計職人マスターであったフェルディナント・ベルトゥー氏の求めたエクセレンスを、追求し続けているのです。クロノメーター フェルディナント・ベルトゥー **FB 1.3** は、時計界の名作といえる、希少価値の高い唯一無二のオート・オルロジュリーのタイムピース。メゾンディエラーの特別なルートでのみ入手可能です。

クロノメーター フェルディナント・ベルトゥー **FB 1** は、革新的であることを探求し続けた時計です。トゥールビヨンとコンスタントフォース機構を搭載した独自のクロノメーターで、デザイン、ムーブメント、仕上げ、どれをとっても、妥協なきエクセレンスの追求の結果といえる作品です。クロノメトリー フェルディナント・ベルトゥーにおいて、非常に特別なアプローチによって、息を吹き込まれたプロジェクトです。そのアプローチとは、情熱。クロノメトリー フェルディナント・ベルトゥーの経営者カール・フリードリッヒ・ショイフレは、2006年以降、フェルディナント・ベルトゥーの名作が多数保管されているフルリエの「LUCEUM」において、希少価値の高い、オブジェコレクションともいえる時計を忍耐強く作り続けてきました。

哲学的なアプローチ

ヴァル＝ド＝トラヴェール出身のエンジニア・ウォッチメーカー、フェルディナント・ベルトゥーは、革新者であり、才気あふれる作家でもありました。彼への賞賛と敬意の念から、カール・フリードリッヒ・ショイフレは、もしフェルディナント・ベルトゥーが生きていたら開発していたはずの、クロノメーターの見識ある愛好家たちへ向けた時計を開発しようと、特別チームを発足しました。このアプローチから、カール・フリードリッヒ・ショイフレとそのチームは、特別な開発プロセスを進めました。クロノメーター フェルディナント・ベルトゥーは、豊かな知識とノウハウによって、審美性と技術力を様々なディテールまで体現したモデルです。クロノメーター フェルディナント・ベルトゥー **FB 1.3** は、50本の製造番号入りの限定シリーズで登場します。

独自のデザインによるケース

クロノメーター フェルディナント・ベルトウー FB 1.3 は、既存モデルである 18K ホワイトゴールド製モデル (FB 1.1)、18K ローズゴールド製モデル (FB 1.2) の、姿、技術を取り入れています。ケースは、直径 44mm で、腕に自然にしっかりと馴染みます。プラチナ 950 製のシリンダーケースで、ムーブメントを搭載しています。側面にあてた 2 つのポリッシュ仕上げのプラチナ製パーツにより、八角形の特徴的なフォルムを形成しています。これは、ボックスの中にあるマリンクロノメーターを上から見たときの外観にインスピレーションを受けたものです。航海のときにフラットな状態に保てるように、アームに支えられたラウンドの文字盤の形に由来します。グレーのセラミック製バネボウが、様式化されたチタン製ボルト 2 個でケースボディに固定され、ダブルフェイスの手縫いのブラック アリゲーターストラップが当てられています。刻みのついたプラチナ製リューズのメダイオンもセラミック製となっています。サイドには、4 つの小窓があり、フュゼ・チェーン機構を鑑賞したり、ムーブメント内に注がれる光を楽しむことができます。

グレーとブラック

文字盤は、サテン仕上げのマユシヨール製で、その窓から、トゥールピヨンケージの駆動車や 4 番車を眺めることができます。4 番車の上に、中央秒針が取り付けられ、他のトゥールピヨンにはない風格をまとっています。ブラックの細く尖った秒針が、文字盤の外縁部にある半透明のサファイア製ミニッツトラックを指し示します。12 時位置に施された小さなブラックラッカー製文字盤の中に、ホワイトのアラビア数字を配しており、ホワイトゴールド製の空洞のある針で、時間と分を表示します。文字盤の縁の面取りした部分にも同様のブラックが採用されています。クロノメーター FB 1.3 の性質とこのモデルの根源である「CHRONOMETRE VAL-DE-TRAVERS SUISSE」の刻印が施されています。これは、ブランドのシグネチャーであり原産地の表示であるというだけでなく、このモデルのアイデンティティそのものを表明する印なのです。

柱に支えられた独自のストラクチャー

キャリバーFB-T.FC は、現代の時計業界でも類を見ないアーキテクチャにより構成されています。手巻きムーブメントは、マユシヨール製のブリッジ 15 個とセミブリッジ 3 個を有しており、ポリッシュ仕上げのチタン製の柱で支えられ、閉じられています。この構造は、18 世紀のマリンクロノメーターによく見られるもので、これにより、クロノメーター フェルディナント・ベルトウー FB 1.3 の内部を窓から鑑賞することができるようになっています。様式化されたスタイルへのこだわりは、部品のデザイン全てに見られ、ムーブメント全体で、左右対称のバランスのよいビジュアルを呈しています。

トルクの均等化

脱進機で一定の動力を得るために用いられた最も古い装置、チェーンとフュジーによる伝達装置を備えた珍しいムーブメントを搭載しています。これは、自動減速装置のよう

なものです。巻き方によって、香箱車から伝わるトルクは変化します。

ムーブメントを完全に巻き切った場合（パワーリザーブ 53 時間）、チェーンが小さなフュジー（均力車）に完全に巻きあがった状態になり、香箱車のゼンマイが持つ動力は最大となります。時間が経つにつれ力は弱まり、チェーンは、ドラムに巻き付き、小さなフュジーから大きなフュジーへと移ります。直径の異なるフュジーを有することで、香箱車のゼンマイのトルクの減少を補完できるようになっています。このように、一定の動力を得た脱進機が、テンプの振幅の長さを均等にし、ムーブメントの高い精度を実現しています。

精巧であることの追求

キャリバーFB-T.FC の特徴は、香箱車とフュジーが逆さまになっていて、どちらもぶら下がった状態になっていることです。どちらも片側からしか支えられていません。ここで貴重な数 mm の厚さを稼ぐことができている、キャリバーFB-T.FC の薄さの一要因になっています。クロノメーター フェルディナント・ベルトウー FB 1.3 のムーブメントの厚さは 7.96mm で、同カテゴリーの時計の中でも最も薄型のモデルです。この構造に関しては、特許申請中です。

ムーブメントの維持

エンジンのバネとフュジーが連結していると、香箱車のドラムは、ゼンマイがほどけるときに一方向に周り、ゼンマイが巻き締められるときに反対方向に周る仕組みになります。これにより、チェーンが巻かれるのです。

このタイプのメカニズムの巻上げ時には、通常ムーブメントは動作を中断します。これを防ぐため、キャリバーFB-T.FC は、独自の構想による異なる歯車を備えることで、巻上げの際にもテンプが振動し続けられるようになっています。これにより、ムーブメントの高い精度を保つことができているのです。この装置に関しては、特許申請中です。

快適な巻上げ

円錐型の歯のかなを一つ備えた巻上げ装置に、大きな刻みのついたリューズを連結することで、ムーブメントの効率的な巻上げが可能になっています。これにより、手巻きムーブメントに肝心の、使い心地のよさが高められています。

力強さと安全性

フュゼ・チェーン式装置に特有の特徴として、キャリバーFB-T.FC の香箱車は、「クロワ・ドゥ・マルト」のゼンマイ巻き止め装置を備えています。ゼンマイの巻き締め回数は約 6 回に制限され、ゼンマイが最も安定して使用できる回数しか巻き上げられないようになっており、過剰に巻き上げてしまうリスクを回避できるようになっています。この装置は、香箱車が最大限の動力を得たときに、止める機能も果たしています。香箱車

のゼンマイは、この時 3kg もの動力を得ます。これは厚さ数 mm のパーツにとって、かなりの圧力です。

ムーブメントの安全性を最大限に高めるため、クロノメトリー フェルディナント・ベルトゥーのエンジニアたちは、リュースに動力測定機能を加えました。これにより、過剰な巻上げによるムーブメントの損傷を避けられるようになりました。

ぶら下がったパワーリザーブのモバイルコーン

精巧なパワーリザーブ表示機能は、特許申請中です。円錐台が、香箱車に連結したピスの上を、何度も行き来します。ルビー製の探触子が、このぶら下がった円錐台に接しています。香箱車の巻上げに応じて、この探触子の位置も変わります。この探触子は、パワーリザーブ表示針に連結されています。目盛りが直接プラチナに彫られており、文字盤の開口部から眺めることができます。この斬新なメカニズムにより、ムーブメントのパワーリザーブを極めて正確に知ることができるのです。

中央秒針のトゥールピヨン

キャリバーFB-T.FCのトゥールピヨンは、直径 16.55mm のチタン製ケージの中に、67個のパーツを組み合わせて作られており、秒針と連結されています。このケージは、矢印型のステンレススチールアーチに固定されており、香箱車とフュジーの間にその先が位置しています。4つのゴールドのマユシヨール製バランサーによって、大きな可変慣性テンプを調節し、バランスをとっています。耐食合金製の補正振り子を調節するひげゼンマイとつながっています。また、クロノメトリー フェルディナント・ベルトゥーの熟練組立工が手作業で加工したフィリップ曲線ともつながっています。脱進機の偏心についてバランスをとるため、18K ゴールド製のバランサー2つで、この大きなトゥールピヨンケージの回転錘の回転を一定にしています。このトゥールピヨンのおかげで、キャリバーFB-T.FCは、COSC（スイス公式クロノメーター検定局）の認定するクロノメーターの称を得ているのです。さらに、このトゥールピヨンを特色づける特性がもう1点あります。このトゥールピヨンは1分毎に1回転しますが、直接秒を示すわけではありません。クロノメーター フェルディナント・ベルトゥー FB 1.3は、秒針を中央に備える非常に珍しいトゥールピヨンの一つです。ブロンズ製の非常に長く細い秒針によって、非常に高い精度と安定性で、秒を表示する仕組みになっています。

貴重な素材

伝統的な考え方では、メカの組成と構造を左右するのは、素材と仕上げの質です。クロノメーター フェルディナント・ベルトゥー FB 1.3は、この点で、例外的な時計です。キャリバーFB-T.FCのブリッジは、未処理マユシヨール製です。マユシヨールは、銅、亜鉛、ニッケルの合金で、ポリッシングの際に非常に美しい輝きを放ちます。しかし同時に、非常に繊細な素材でもあります。ほんの少しの欠点でも致命的となり、使い物に

ならなくなってしまう。マユシヨールは、暖かみのあるグレー色を特徴としており、愛好家たちからの評価が高い素材です。

仕上げの美しさ

ステンレススチール製矢印型のトゥールピヨンのブリッジは、細心の注意を払って装飾が施されています。上部のフェイスはブラックポリッシュ、サイドは引き伸ばし加工、角はポリッシュ仕上げ、下部はペルラージュ仕上げとホンド仕上げが施されています。チタン製トゥールピヨンケースの全ての層に、アングラージュが施されています。他にも、表面に、ポリッシュ仕上げ、サークル仕上げ、サンドブラスト仕上げ、磨き仕上げが施されています。アンクル受けは全てアングラージュが施されており、上部のフェイスにはブラックポリッシュ仕上げ、見えないフェイスには線引加工が施されています。歯車の上部、パワーリザーブの円錐台表面は全てミラーポリッシュ仕上げが施されており、その上部と下部はサークル仕上げとなっています。ステンレススチール製の2枚のプレートは、香箱車のドラムにビス留めされており、そのうちの1枚は、時計の製造番号入り、もう1枚は未使用の状態になっており、購入者のイニシャルが刻まれる予定です。チェーンは、790個の部品からなり、長さ285mmあります。全て手作業で仕上げられています。薄板とかみ合いは、サテン仕上げで、平面はポリッシュ仕上げとなっています。

貴重な技術

これら部品の仕上げは、その位置や機能に関わらず、全て、クロノメトリーフェルディナント・ベルトゥーのアトリエにおいて、伝統的な道具を使い、手作業で行われました。これら仕上げの品質管理は、従来のルーペの6倍の、高倍率ルーペで行われています。これほどまでの高い基準の中では、どんな微細なディテールであっても見逃されません。どんな欠点、欠陥、不足も受け入れられません。探検家たちのクロノメーターであったフェルディナント・ベルトゥーの時計から出発したブランド、クロノメトリーフェルディナント・ベルトゥーが重視する時計製造のエクセレンスがここに体現されています。

時計界の伝統を尊重しながら現代性を加えたフェルディナント・ベルトゥーのクロノメーターは、発展するメゾンの将来を示す鍵であり続けるでしょう。

製品詳細



型番：FB 1.3
プラチナ&セラミック製 50 本限定
、製造番号入り

ケース・プラチナ (PT 950) 製バイメタル。アントラサイトグレーのセラミック製ラグパーツ

ケースサイズ：

..... 44 mm
厚さ：..... 13 mm
防水：..... 30 m
リューズ直径：..... 9 mm
製造番号：..... 01/50 から 50/50

- プラチナ (PT 950) 製ダイナモメトリック・リューズ (分離装置)。アントラサイトグレーのセラミック製メダイヨン
- オクタゴナルケース。反射防止加工のサファイアクリスタル製防水性窓付き
- チタン製取付ボルト
- 反射防止加工のサファイアクリスタル製スクリューケースバック
- ドーム型、アーチ型、反射防止加工のサファイアクリスタル

ダイアル

- パーティカルサテン仕上げのソリッドニッケルシルバー文字盤
- カットアウトの手作業で面取りをしたブラックロジウム プレーテッド センター及びパワーリザーブ
- オフセットのマットブラックラッカー製サブダイアル内に時間、分表示。ホワイトのアラビア数字

製品詳細

- 文字盤の外縁部にあるマットトランスルーセント サファイア製セカンドスケール
- メインプレートに「0_1/4_1/2_3/4_1」と彫刻が施されたパワーリザーブスケール
- 矢印型針によって「HAUT (high)」及び「BAS (low)」と、稼働時間を表示
- 刻印: 「CHRONOMETRE VAL-DE-TRAVERS SUISSE」

針

- 空洞とファセット加工が施された 18K ホワイトゴールド製短剣型針
- 18 ゴールド製ブラックニッケルプレーテッド短剣型パワーリザーブ針。曲線の三角チップ
- 中央にブラックニッケルプレーテッド ブロンズ製秒針

ストラップ&バックル

- ロールドエッジ仕立ての手縫いのブラック アリゲーターストラップ (115×75 mm、バックル 20 mm) (異なるサイズもご用意できますので、お問い合わせください)
- 長さ調整可能なダブルブレイド プラチナ製 (PT 950) フォー ルディングクラスプ (ピンバックルもご用意できますので、お問い合わせください)

機能

- 時間、分、秒、パワーリザーブ表示

ムーブメント

手巻きムーブメント	キャリバー FB-T. FC
直径	35.50 mm
厚さ	7.96 mm
リーニュ	15 ¼
宝石	46 個
振動数	3 Hz (振動数 毎時 21,600 回)
パワーリザーブ	53 時間



技術的特徴

- フュゼ・チェーン式伝達装置付きトゥールピヨン (コンスタントフォース機構)
- サスペンデッド・フュジー 大きさの異なる巻上げ装置 (特許申請中)
- サスペンデッド・バレル マルタ十字架のゼンマイ巻き止め装置 (特許申請中)
- サスペンデッド・パワーリザーブ モービル・コーン付き装置 (特許申請中)
- サスペンデッド・トゥールピヨン 秒針に直接連結 (特許申請中)

製品詳細

- 2つの天秤（ゴールドプレーテッド ニッケルシルバー製）を含む可変慣性テンプ
- 手作業で加工したフィリップ曲線付き補正振り子（スチール製）
- スイスレバー脱進機
- 様式化されたチタン製のピラーに支えられたニッケルシルバー製ハーフブリッジ
- 高い基準を満たす手作業による加工

パーツ..... 1120（チェーンを含む）
チェーン..... 790 個
チェーンの長さ..... 285 mm
ハーフブリッジ..... 18 個
ピラー 6 個

トゥールピヨン

回転..... 1 分毎に 1 回転
パーツ..... 67 個
キャリッジ..... Ø 16.55 mm（チタン製）
トゥールピヨンキャリッジを支えるパーツ..... ポリッシュ仕上げを施したチタン製ピラー3 本
トゥールピヨンキャリッジの平衡を保つパーツ
..... 18K ゴールド製スタツズ 2 個
テンプ..... Ø 12 mm（アロイ ベリリウム銅製）

COSC（スイス公式クロノメーター検定局）の認定